

HIROTAKE TAGUCHI

田口 博文

株式会社BANDAI SPIRITS

ホビーディビジョン

グローバルビジネス部 デビュティゼネラルマネージャー

INTERVIEW 04

》ファンとともに進化し続けるガンプラ

ワールドワイドで販売が拡大

私は、(株)BANDAI SPIRITSでガンプラなどプラモデル全般のプロモーションや直営店事業を担当しています。また、ガンダムプロジェクトのメンバーとしてグループ横断でガンダムに関する施策の立案や実行に携わっています。

2023年3月末時点のガンプラの累計出荷数は、7億6,000万個を超え、国内外での販売拡大が続いています。海外展開では、北米と中国市場を重点地域と位置付けています。北米ではイベントなどによりプラモデルをつくる楽しさを訴求するとともに、販路も拡大してきました。ガンダムの認知度がもともと高い中国では、リアルな施策を含めプロモーションを強化しています。

そうした中、「水星の魔女」においては、これまでのガンダムファンだけでなく、新たなファン層の獲得に向けて、ガンダムプロジェクトが中心となり、放送前からプロモーション展開を行いました。2022年8月からガンプラなどの展示を中心にすべてのガンダムファンが楽しめるイベントを東京、名古屋、大阪などで開催しましたが、各地でファンとのつながりを強く感じることができました。その後も継続したプロモーションを展開し、目標としていた10代から20代の若い層や女性ファンの姿も大きく目立つようになり、新たなファン層も巻き込んだ大きなムーブメントをつくることができた実感しています。

ファンとともにガンプラの未来をつくる

40年以上にわたり、ガンプラは常に進化を続けてきました。もちろん「水星の魔女」のガンプラにも、私たちがこれまでに蓄積してきた技術やこだわりが詰まっています。パッケージデザインは、「水星の魔女」で初めてガンプラに触れるファンにとっても、手に取りやすい明るめのデザインを意識しています。仕様面でも、パーツの配置や組み立て工程にこだわるなど、すべての方にとって作りやすい設計にしています。生産面においては、グループ内外の協力パートナーと生産数をあげられるよう日々検討を行っています。また、新工場の建設も計画しています。引き続き、1つでも多くファンに届けられるよう努力していきます。

ガンプラの進化は、ファンの声を聞き、ファンとともにガンプラの未来をつくり上げてきた成果です。パーパスの「つながる」「ともに創る」は、まさにガンプラの進化と一致しています。今後もガンダムの価値最大化に向けて、ファンとのつながりを大切にしながら、ガンプラも進化・拡大させ続けたいと考えています。



「機動戦士ガンダム 水星の魔女」
プラモデルシリーズのパッケージ



「機動戦士ガンダム 水星の魔女」
イベントの様子